

庭と語

らふ

Rêve

PREMIUM V

Rêve(レーヴ)はフランス語で「夢」という意味です。「お客様の夢を実現させたい」との思いでネーミングしました。お客様と白川建設の様々な情報発信をさせていただきます。

庭づくりから考えた 平屋の木の家

新居浜市御蔵町 N様邸 予約制完成見学会

11/7_土・8_日 & 14_土・15_日

上記4日間は夜間見学会も開催



建築・企画・設計・施工

白川建設

<http://s-architecture.co.jp/>

予約お問い合わせ TEL:0897-41-1324

※施主様のご厚意による見学会ですので、手袋着用の上、お子様にはお気をつけください。



ライトアップされた庭は、風の雰囲気とは一味違う落ち着いた雰囲気を感じ出す。こだわりのライティングもこの庭の見所。



天然石の個性をそのまま活かした「コバ積み」が、よりナチュラルで表情豊かな空間をつくりあげている。



山の中の小さな沢をイメージ。流れ落ちる水の音に聞き入れれば、大きな安らぎが心を満たしてくれる。



天然石の味わいはもちろん、石を割るためにできた「セリ矢」の跡をそのまま活かした大島石も風情がある。



山道を登っていくイメージで削ったスロープにも、以前の庭にあった石を使った階段をつくることでより自然に近い雰囲気。



庭づくりから考えた平屋の木の家

100年の時を家族とともに過ごしてきた庭石をそのまま使用し、幼い頃からの遊び場であった、広瀬公園と同じレンガ塀に。庭づくりと家づくりを極めた2人の匠が創りあげた思い出と街並みを引き継ぎながら、現代の暮らしに馴染む家族が思い思いに楽しめる庭のある家が完成しました。

11/7^土・8^日 & 14^土・15^日

夜間見学会 庭づくり相談会 同時開催

※上記の日程以外でも見学可能です。お気軽にお問い合わせください。



材木店からスタートした白川建設だからこそ叶う、貴重なイチイの床柱。無塗装の天然色ならではの凛とした美しさがある。



水まわりにはインポートもののタイルを採用。三角形に割ったものを組み合わせることでより個性的なデザインに仕上げている。



リビングの美しい梁は、樹齢1000年超えの島根県産の地松を使用。この太さだからこそ、3間の幅を柱無しで支えられるそう。



無垢の木と漆喰が美しい和室には、あえて銅製のレトロな照明をコーディネート。モダンなインテリアとの相性も良い。



リビングの扉や、内障子、照明は部屋の雰囲気にあわせてオーダーメイド。職人の細かな手仕事を感ぜられる。

庭

先祖代々引き継がれてきた歴史と思い出を
ずっとそばで見守ってきた庭石とともに
現在の暮らしの中へと、つなぐ庭。

- ①いつまでも眺めていたい、癒しの庭
以前の家にあった庭石をそのまま使うことで、ずっとここにあったかのような自然の景色を四季折々に見せてくれる庭に。流れる水の音や木々の間を抜ける風が心を癒す。
- ②100年以上の時をまとう「亀石」
100年程前に建てられた家の庭の中心に



①いつまでも眺めていたい、癒しの庭

- あったという「亀石」をそのまま利用。海から山に登りゆく亀を白石と芝生で表現しました。春には隣の広瀬公園と同じように美しい桜が舞う。
- ③リビングの延長線上にある中庭
天気の良い日はダイニングにも早変わりする、水の音が心地よい中庭。キッチンの窓か



②100年以上の時をまとう「亀石」

- ら見えるグリーンや、周辺の木々や空までを風景としてとり入れることで、開放感のある空間となっている。
- ④粋を感じる坪庭
和室から見えるもう一つの庭には、障子を開ける具合によって見え方が変わるという、客人をもてなす粋な仕掛けが。



④粋を感じる坪庭



③リビングの延長線上にある中庭



①木の個性を活かしたリビング

家

個性あふれる、生きた木が呼吸する。
窓に目をやれば、四季の景色が心を癒す。
家族の笑顔が集う、とっておきの空間。



⑥個性的なインポートタイル

- ⑤木の個性を活かしたリビング
開放感を重視したリビングは、太く丈夫な地松を大胆に梁に使うことで、柱を入れずに支えることが可能に。お手入れがしやすく自然素材ともしっかり馴染むタイルも見どころ。
- ⑥個性的なインポートタイル
水まわりには、他ではなかなか見ることのな



⑦庭を愛でる和室

- いインポートのタイルを採用。配置ひとつにも職人のこだわりと技が光る。
- ⑦庭を愛でる和室
落ち着いた色合いの漆喰と存在感のある柱が、庭の美しさをよりひきたてる和室。粋な和心とナチュラルでモダンな庭の景色が融合した、究極の癒しの空間。



⑧匠が手刻みで加工を施し組み合わせていく家づくり

- ⑧匠が手刻みで加工を施し組み合わせていく家づくり
樹齢200年の秋田杉など良質な無垢材が迎えてくれる玄関。手刻みで加工を施した継ぎ手が美しく組み合わせさせた造りや造作棚など、細部まで計算されつくした匠の技が随所に光る。

日本の
家庭で
語らふ

地域との繋がり、施主様の想いを最優先。

今回100年の歴史をともにした家を新しく建て替えるにあたり、家族との思い出が詰まった庭や、いつもそばにあった風景を引き継いでいきたいという想いがあった施主様。

その夢を叶えたのが、庭づくりと家づくり、それぞれの道を究めたプロフェッショナルでした。

今回初めてタッグを組んだ二人の匠が、お互いの仕事へのこだわりとN様邸の見どころについて語ります。

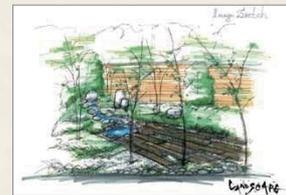
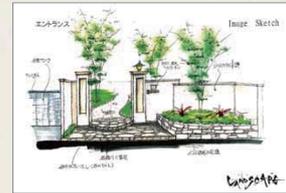
まずは、庭づくり。

日本の「庭」というと、何十万もする松や石を決まったカタチに整えていくような、「見せるための庭」の印象が強いかもしれません。私たちが手掛ける庭は、自宅に居ながら別荘地の心地よい風を感じられる、自然のままの雑木林がイメージ。そこに住む人がどんな使い方をしたいかを表現することが仕事です。暮らしの中にバランスよく溶け込み、家族みんなが楽しみ癒される、「ともに住むための庭」であることを大切にしています。今回お任せいただいたN様邸は、100年の歴史が刻まれた古き良き日本家屋からの建て替えということで、先代が大事にされていた美しい日本庭園や家族の思い出をどこかに活かし、次代に繋いでいきたいという想いを施主さまからお聞きしていました。そこで、以前から使われていた庭石の中から、苔が蒸した古めかしい石や落ち



影浦章次 株式会社ランドスケープ

着いた色合いの石だけを選んで、そのまま今の庭に使用しています。新しく生まれたばかりの庭なのに、ずっとそこにあったかのように暮らしに溶け込む空間に変えてくれるのは、時を刻んできたからこそ出せる魅力です。白川建設さんが手掛ける無垢材や自然素材をふんだんに使った家には、庭の緑が本当に良く映えるんですよね。今回のように庭ありきの家造りというのは、めったにあることではありません。このような機会をいただいた白川建設さんに感謝しています。ぜひ家の中から外からも、視線の先の癒しを楽しんでください。



そして、家づくり。

私たちが大切にしている家づくりは、住む人の暮らしをカタチにしていくこと。そこは影浦さんの庭づくりへの想いと同じです。これからどんな家に住んで、どんな夢を叶えていきたいのか。イメージはあってもなかなか言葉にできない想いを少しずつ引き出しながら、施主様と一緒に一歩ずつ理想の家近づけていきます。そして、材木店からスタートした当社ならではの、匠が手刻みで仕上げている自然素材の家づくり。調湿性に優れた心地良さはもちろん、温もりを感じる手触りや香り、そして窓に目をやれば四季折々の風景が広がる、五感で癒しを感じる空間を目指しています。今回のN様邸は、個性あふれる木の使い方が見どころの一つです。中でも樹齢100年超えの地松を大胆に梁に使い、柱を立てることなく支えた開放的なリビングは当社だからこそ実現できた空間です。また、深い信頼関係を築いている職人たちにそれぞれの得意分野を任せることで、建具やタイルなど細部まで斬新なアイデアがちりばめられているのも特徴。最初から庭と同時に家づくりを進めてきましたので、敷地を有効に使った建物の配置ができたことはもちろん、施主様のご家族一人ひとりが楽しめる、庭とともに暮らす家が完成しました。「庭に暮らして家に住む」五感で癒しを感じる家と、庭をぜひこの機会にご覧ください。



白川恒文 有限会社白川建設



家づくりの匠



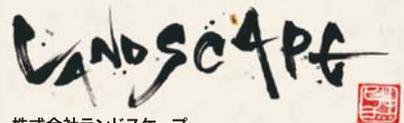
建築・企画・設計・施工

有限会社

白川建設

事務所・ギャラリー 新居浜市御蔵町3番29号 TEL (0897) 41-1324
工場 新居浜市上原3丁目6番32号 TEL (0897) 41-1324
建設業登録愛媛県知事(般-24)第12894号 宅地建物業登録愛媛県知事(5)第4106号
<http://s-architecture.co.jp/>

庭づくりの匠



株式会社ランドスケープ

〒790-0055 愛媛県松山市針田町177 パーシモンハウス
TEL (089)974-9143 FAX (089)974-9141

株式会社ランドスケープ ボボーハウス

〒792-0856 愛媛県新居浜市船木4250
TEL (0897)40-3508 FAX (0897)40-3518